博愛会行動計画

女性が活躍でき、職員が仕事と子育てを両立することができる雇用環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 令和7年4月1日～令和12年3月31日までの5年間

2. 当社の課題

- (1) 管理職を目指す女性が少ない。
- (2) 女性の勤続年数が男性より短い。
- (3) 男性の育児休業取得者の割合が少ない。
- (4) 一部の職員の長時間労働が多い。

3. 目標1

女性管理職(係長級以上)を1名以上増やす。

<取組内容>

- 令和 7年 7月～ 女性管理職のロールモデルの紹介。
- 令和 7年10月～ 管理職登用において女性が満たしにくい評価基準の見直し。
- 令和 8年 4月～ 帰りやすい職場風土に向けた管理職自身の勤務時間管理の徹底。
- 令和 8年 7月～ 管理職育成キャリア研修の実施。

目標2

男性の平均勤続年数に対する女性の平均継続勤務年数を90%以上とする。

<取組内容>

- 令和 7年 4月～ 利用可能な両立支援制度を周知。
- 令和 7年 7月～ 休業から復職した職員が相談できる窓口を設置。

目標3

目標： 計画期間内に、男性職員の育児休業取得率を50%以上にする。

<取組内容>

- 令和 7年 4月～ 出産予定の配偶者がいる男性職員全員に対して、育児休業制度について説明するとともに育児休業取得の意向を確認する。
- 令和 7年 6月～ 将来的に育児休業の取得を検討する職員を対象とした講習会の実施。

目標4

目標： 令和12年3月までに、職員全員の所定外労働時間を、年間200時間未満とする。

<取組内容>

- 令和 7年 4月～ 所定外労働の原因の分析等を行う
- 令和 7年 6月～ 各部署ごとに各職員の担当業務を見直し、職務分担をすすめる。
- 令和 7年 8月～ 他部署の取り組みを参考にするなど、生産性の向上を検討する。